

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	産業・組織心理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期 木曜2限	教室名	5校舎9階
担 当 教 員	飯塚 稔	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
キャリア形成を含む職場における問題に対して必要な心理支援、組織における人の行動について理解し説明できるようになる。						
《成績評価の方法と基準》						
試験素点70% 出席評価点20% 平常評価点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
産業・組織心理学 シリーズ心理学と仕事11						
《授業外における学習方法》						
授業で配布されたレジュメの内容を、復習としてもう一度清書してください。その際に、十分理解していない部分は自分で調べるひと手間があると、より学習が進みます。						
《履修に当たっての留意点》						
出来るだけ身近な具体例を紹介します。理解できたと思ったときは、ぜひ他の人に説明をしてみてください。 なお、この授業では心理学検定や公認心理師の過去問題も紹介します。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	採用選考や人事評価など、人事の心理学について過去問題に取り組めるようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	採用選考、人事評価、労務管理 等			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	トップマネジメントとリーダーシップについて過去問題に取り組めるようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	組織とは何か、会社を率いる、リーダーシップ 等			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	広告デザイン、マーケティングリサーチ、広告制作について過去問題に取り組めるようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	広告と消費者行動、消費者の概念と選択の心理 等			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	消費者心理について過去問題に取り組めるようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	消費者心理の基本原則1～8			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	消費者心理について過去問題に取り組めるようになる。		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	消費者心理の基本原則9～17			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	キャリア発達と能力開発、セカンドキャリア等について過去問題に取り組めるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	キャリアの概念、キャリア発達、能力開発、再就職とその支援 等		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	働くことの意味と労働観の性差等について過去問題に取り組めるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	現代人にとっての労働、価値観とその変容、性役割意識と職域分離 等		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	学生から社会人になる過渡期における心理について、過去問題に取り組めるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	労働環境や労働観の変化、キャリア形成の支援 等		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	就労に関する様々な問題について、過去問題に取り組めるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	発達障害のある学生の就職、大学や福祉サービスの取り組み 等		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	仕事への動機づけに関連する過去問題に取り組めるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	労働における動機付け研究の変遷、等		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	安全とリスクマネジメントについて過去問題に取り組めるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	事故の防止、安全人間工学、安全文化とリスクマネジメント 等		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	企業の社会的責任、事故モデル等について過去問題に取り組めるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	人間の生命・身体・財産を守る、社会的責任 等		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	流行と消費者行動について過去問題に取り組めるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	流行の広がり方、流行と消費者行動 等		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	職場のストレスとメンタルヘルスについて、過去問題に取り組めるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	産業保健スタッフ、EAP 等		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	職場のストレスとメンタルヘルスについて、過去問題に取り組めるようになる。	PC レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	その他の専門職の役割、多様な働き方 等		